



2023年11月9日

各 位

会 社 名 株式会社ワコールホールディングス

代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 矢 島 昌 明

(コード番号3591 東証プライム市場)

問 合 せ 先 執行役員 経営企画部長 廣 岡 勝 也

(TEL 075-682-1010)

中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、2023年11月9日付の取締役会において、2022年6月3日に公表いたしました中期経営計画（2023年3月期から2025年3月期）の内容を見直すことを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 見直しの背景

当社は、当社グループの将来ビジョンを示す中長期戦略フレーム「VISION2030」の実現に向けた礎を築く重要な期間として、2023年3月期から2025年3月期までの3年間を対象とする中期経営計画を策定し、その達成に向けて諸施策を実行してまいりました。しかしながら、急激な物価上昇や円安進行などを背景に厳しい経営環境が継続し、計画初年度である2023年3月期の当社業績は想定を大幅に下回る結果となりました。このような状況を踏まえ、「VISION2030」の目標達成を確実なものとするため、中期経営計画の戦略および数値目標、期間の見直しを行うことといたしました。

2. 中期経営計画（リバイズ）の方針

1. 収益力の改善に向けたビジネスモデル改革
ビジネスモデル改革（サプライチェーンマネジメント改革、コスト構造改革）を実行し、基礎収益力を回復
2. 「VISION2030」達成に向けた成長戦略
デジタルの力と自社の強みを活用した“ブランド戦略”と“顧客戦略”を遂行し、次の成長へ繋げる
3. ROIC マネジメント導入
収益力や戦略の実効性を高めるための施策を支える経営管理基盤として、ROIC マネジメントを導入
4. アセットライト化の推進
棚卸資産（在庫）の圧縮や政策保有株式の縮減、保有不動産の整理を進め、資本効率を改善

3. 数量目標および期間

【中期経営計画最終年度の数量目標および期間】

	見直し前	見直し後	「VISION2030」※
	2025年3月期	2026年3月期	2031年3月期
売上収益	2,200億円	2,030億円	2,700億円
営業利益	165億円	130億円	270億円
営業利益率	7.5%	6.4%	10%超
ROE	6%	7%	10%超
ROIC	—	6%~7%	10%超
EPS	200円以上	200円以上	—

※「VISION2030」は、数量目標、期間ともに2022年6月3日に公表したものからの変更はありません

詳細につきましては、説明資料「中期経営計画（リバイズ）」をご覧ください。

以 上